

# 令和5年度橋本市ESDプログラム まとめ

日時：令和5年8月3日（木）10:00～15:30

場所：橋本市教育文化会館

テーマ：「教えて！ESDの切り口や考え方！」

参加者：学校（教職員）50名

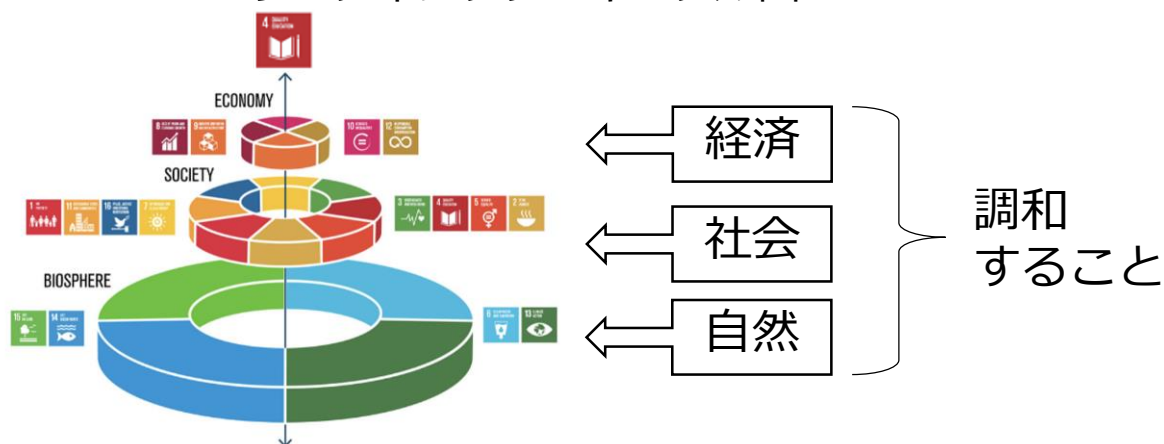
地域（学校運営協議会委員）13名

## 午前の部「ESD・SDGs入門講座」10:00～12:00

### 1. SDGsについて

✓持続可能な開発目標（Sustainable Development Goals）  
2030年までの達成を目指す17の目標と169のターゲット

✓SDGsのウェディングケーキモデル図



✓17の目標を「経済」「社会」「自然環境」の視点で分類する  
→ESDでは、中心を貫く目標は、目標4「教育」を要に  
（目標17を要とする考え方もあり）

### 2. 今、なぜ、SDGsなのか

✓環境問題…気候変動、資源の枯渇、生物の多様性が劣化

✓国際問題…ロシアのウクライナ侵略、台湾における米中対立、  
北朝鮮のミサイル発射

✓国連の安全保障理事会常任理事国

…アメリカ、イギリス、フランス、中国、ロシア

✓核兵器保有国

…アメリカ、イギリス、フランス、中国、ロシア、  
北朝鮮、インド、パキスタン、イスラエル、ベラルーシ

※核兵器がある限り、SDGsは達成されない可能性も？

### 3. SDGs達成に必要な要素

- ①国際協力、②技術革新、③新しいシステム、  
④**市民の能動的な参加・協力**←ESDがカギになる

### 4. ESDについて

- ✓持続可能な開発のための教育  
(Education for Sustainable Development)
- ✓学習者の「**価値観と行動の変容**」を促す教育

### 5. 学習指導要領とESD

- ✓学習指導要領前文に、「持続可能な社会の創り手」の育成が明記

### 6. カリキュラム・マネジメントに関して

- ✓学校教育目標にESDを位置づける
- ✓学校教育目標（目指す子ども像）→学年・教科目標  
→学級目標

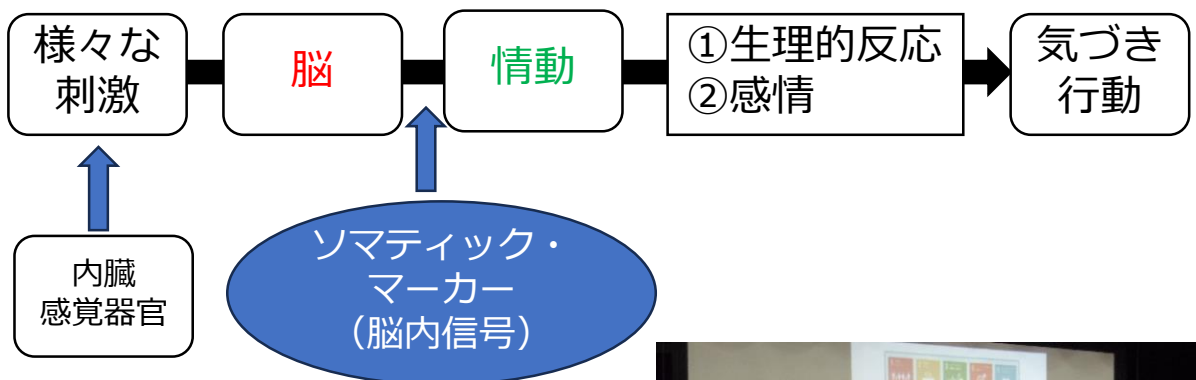
例) 熊本県菊池市菊池南中学校

生徒会が主体となる地域貢献活動（高齢者支援）

→コミュニティ・スクールとも連携

### 7. ESDの授業づくり～ソマティック・マーカー仮説～

- ✓持続不可能な状況に気づく、行動化を促す感性  
→大人にはすでに備わっている



## 1. ESD授業実践の特徴

- ①導入が重要
- ②**多様な他者**の参加を推奨（学校や教室に閉じない）
- ③五感を通じた学びを展開し、**行動化**を促す
- ④過去と未来という**時間軸**を持ち込んで長期的思考力を育てる
- ⑤答えのない問いの追究
- ⑥**発問一対話型**の学び
- ⑦課題解決のため「自分ができることを考え、**行動化**」を促す

## 2. ESDの学習過程（問題解決型）と資質能力

- ①持続不可能な社会状況への気づき←気づく力
- ②その社会事象を検討し、学習課題を作成←ESDの視点
- ③原因を探求し、改善方法の仮説を立てる←クリティカル・シンキング
- ④仮説をもとに調査活動←コミュニケーション力、協働的問題解決力
- ⑤調査結果をまとめ、表現する←システムズ・シンキング、協働的問題解決力
- ⑥問題の解決方法について意見交流←長期的思考力、コミュニケーション力
- ⑦自分の行動を選択し、行動化←協働的問題解決力

## 3. ESDの評価

✓自己評価力を養う（自己評価カード・相互評価カード）

## 4. 教材開発

✓文献調査、現地調査、インタビュー調査

## 5. 単元構想案の作成

✓導入…教材に対する関心を高めるためのしかけ

✓発問…①中心発問（単元の核となる発問）

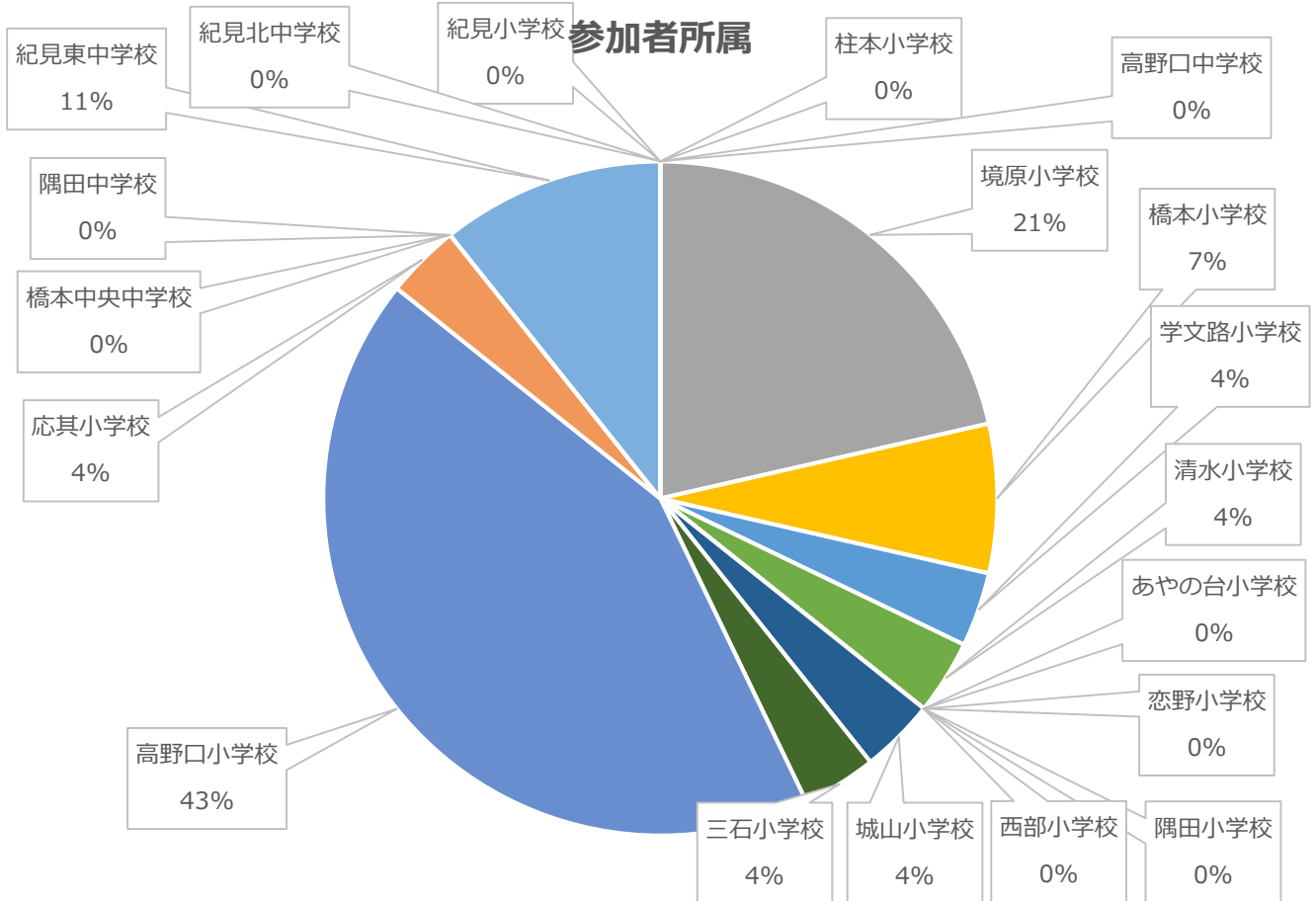
②深める発問（①を深めるための発問）

③発展の発問（自分事として捉えさせる）

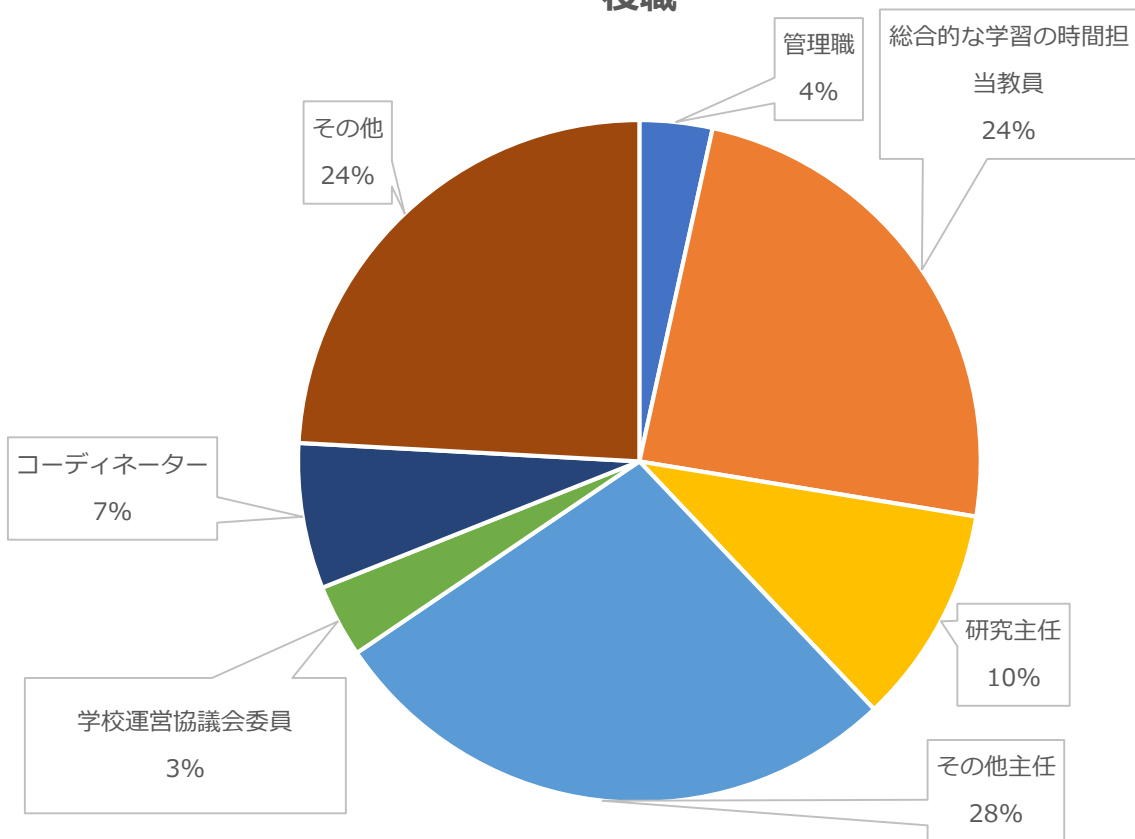


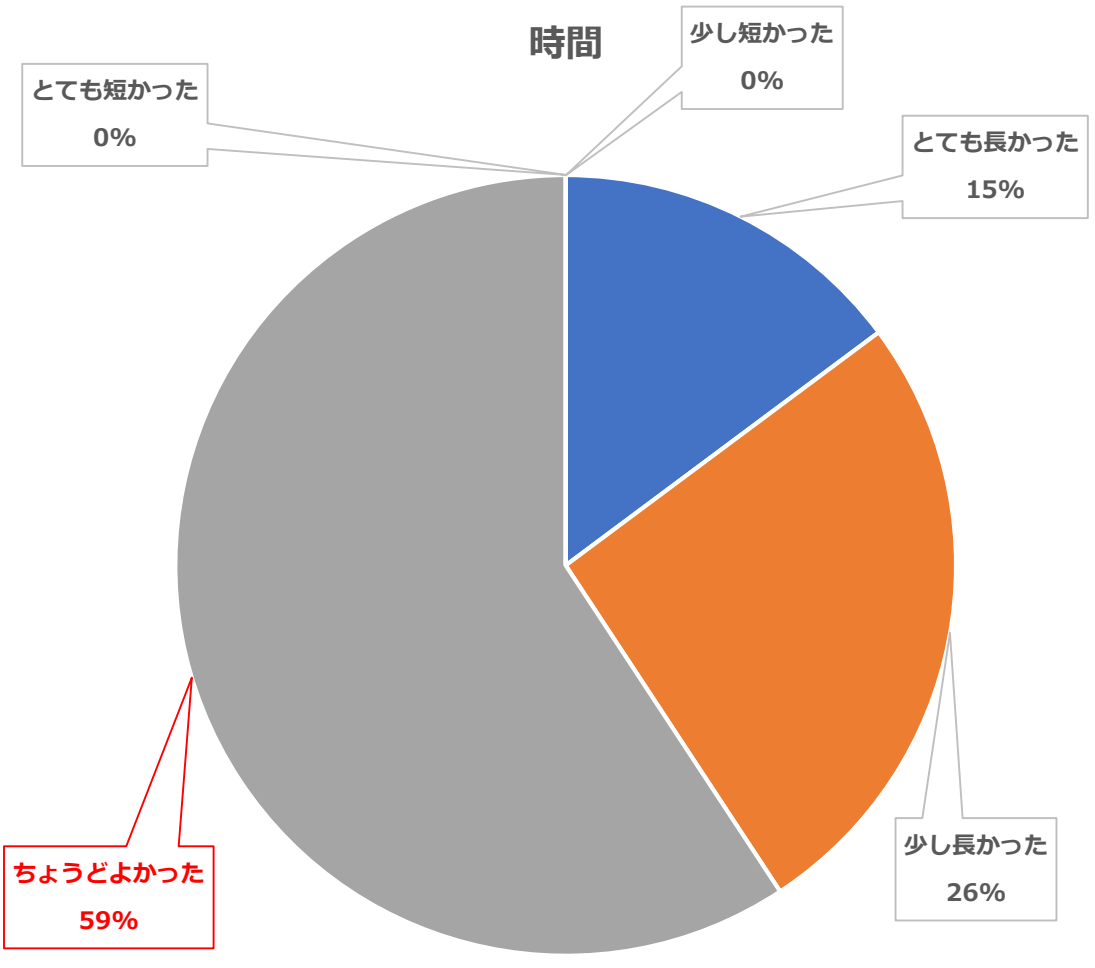
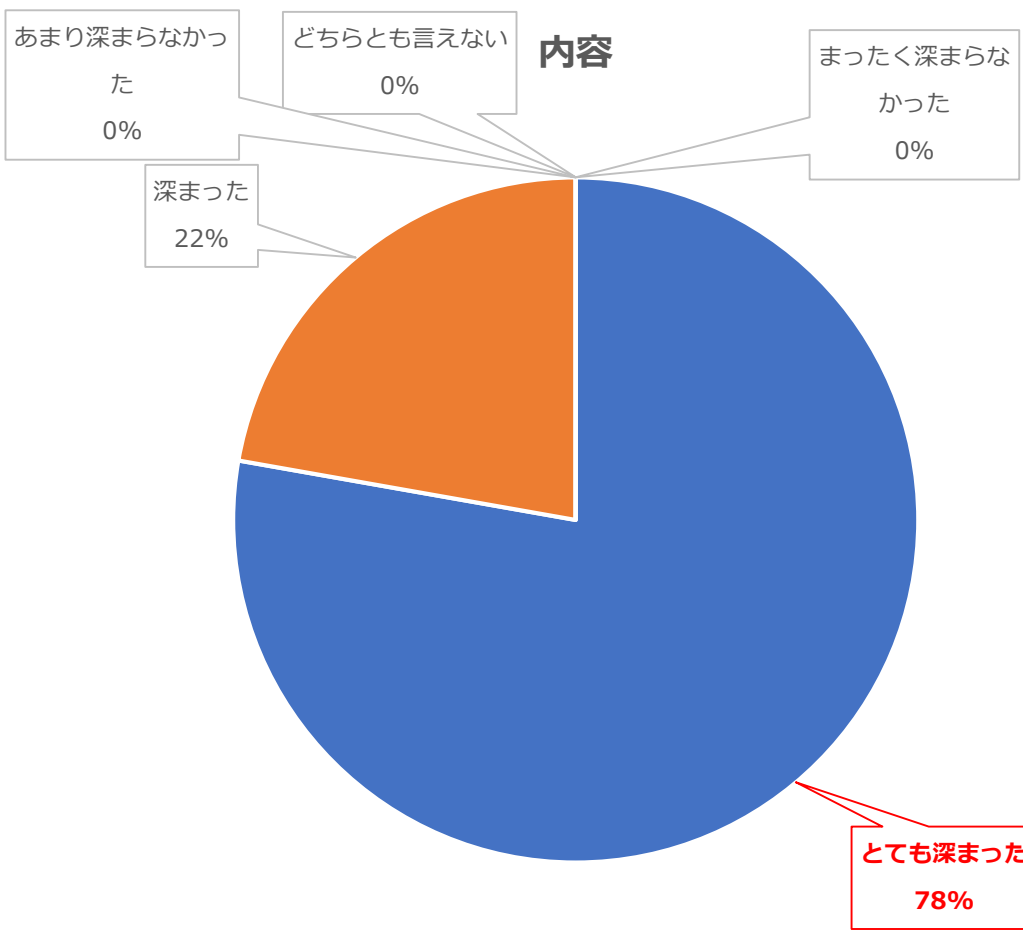
# 参加者のアンケートから（回答者27名）

## 参加者所属



## 役職





## 感想など

- ・子供達につけさせたい力を明確にして発問を生産していきたい。
- ・ESDやSDGsの概念を知り、実際に単元構想案を作成したことで実感を伴った理解をすることができた。なぜ？何のために？など、深い学びができたので有意義な時間となった。どんどん実践発表を聞きたい。
- ・中学校でESDを実施する内容はどんなことがあるのか、自分たちの工夫で見つける。生徒たち自ら気づく授業作成をできたらと思います。
- ・「教育」を軸に、世界中の課題を解決していくことが目標だと学ぶことが出来ました。  
単元構想案の作成の仕方やESDの資質・能力など学び、実際にESDの授業を考えてみて、また実践してみたいと思いました。  
ありがとうございました。
- ・今日のお話しはとても興味深く、楽しく学ばせていただきました。意識する、見方を少し変える、まずは自分ができること、自分を変えるところからならスタートしてみようと感じました。アンテナをいっぱい張って学びに結びつけられたらと思います。  
自分の立場で何ができるのか、どう関われるのか、これからまたしっかり考えたいです。  
ありがとうございました。
- ・ESDということに身構えすぎることなく、普段やっていることや学校での取り組みにESDの価値付けを行うことで、カリキュラム・マネジメントができることが分かりました。
- ・授業構想を考える時に、付けたい力やゴールから考えていくことに気をつけることと児童の反応を予想しながら考えることを大切にしていきたい。